

ベンチャー企業経営論

担当者 佐竹 隆幸

開講時期 後期

単 位 2

●講義の概要

既存中小企業が製品開発・新業種進出・新市場開拓の結果、成長することによってベンチャー型中小企業へと転換していく「第二創業」こそが中小企業振興への方向性であるといえるであろう。そこで、既存中小企業がいかなる視点からベンチャー的経営革新行動をとっているかについて、経営形態、経営資源、経営戦略の各視点から検討し、「第二創業」の現実的な処方箋を模索していく。

●講義の到達目標

企業の存立にとって企業経営におけるマネジメントの基礎となるビジネスモデルの構造と、その意義を解説することを基本に日本経済における中小・ベンチャー企業について解説するのが本講義の目的である。本講義は日本に存立する中小・ベンチャー企業に関してその存立の意義を確認し、日本経済において社会的にいかに貢献しているかを理解することを目標とする。

●講義計画

- 第1回：中小企業論の歴史的展開
- 第2回：中小・ベンチャー企業とは
- 第3回：中小・ベンチャー企業経営
- 第4回：中小・ベンチャー企業政策
- 第5回：中小・ベンチャー企業と存立論
- 第6回：中小・ベンチャー企業と経営論
- 第7回：中小・ベンチャー企業と政策論
- 第8回：中小・ベンチャー企業における第二創業の意義
- 第9回：中小・ベンチャー企業における経営革新の意義
- 第10回：中小・ベンチャー企業における経営品質の意義
- 第11回：中小・ベンチャー企業における第二創業の必要性
- 第12回：中小・ベンチャー企業における経営革新の必要性
- 第13回：中小・ベンチャー企業における経営品質の必要性
- 第14回：討論（取組企業の成果と課題）
- 第15回：報告

●成績評価基準と方法

評価は、出席を重視し、理解を確認していくために授業中に数回の小論文を作成させる。課題提出などの平常点、出席点、最終試験を各三分の一の配点で評価する。

●テキスト又は参考文献

- ・佐竹隆幸『「人」財経営のすすめ』神戸新聞出版 2014年
- ・佐竹隆幸『「地」的経営のすすめ』神戸新聞出版 2012年
- ・佐竹隆幸編著『現代中小企業のソーシャル・イノベーション』同友館 2017年
- ・佐竹隆幸編著『現代中小企業の海外事業展開』ミネルヴァ書房 2014年
- ・佐竹隆幸『中小企業存立論』ミネルヴァ書房 2008年
- ・佐竹隆幸編著『中小企業のベンチャー・イノベーション』ミネルヴァ書房 2002年

●受講上の留意点

現代中小・ベンチャー企業の存立・経営・政策にできるだけ関心を持ってもらいながら講義を進めていく。履修に関して、毎回出席するように心がけてもらいたい。また事前にテキストに目を通しておくように。